

拝啓

季夏の候、先輩におかれましてはますます御健勝のこととお慶び申し上げます。日頃は大変お世話になっております。さて、8月7日（土）に行われた幹事会の議事録を送付いたします。ご精読いただきますようお願い申し上げます。

敬具

以下議事録

1. 会費徴収について

蔵原幹事長より以下の主旨で会費徴収の徹底について提案されました。

- ・今回の35周年記念誌の発行で繰越予算分が底をつき、本年度の活動費もぎりぎりである。
 - ・3年後の40周年を含め剣友会活動を考えた時、ストック予算分が無いのは心配である。
 - ・今のままの会費徴収率（毎年100名程度の納入）では予算は増えない。
- そこで、以下のように会費を再度徴収することとなりました。

①各年代の代表者を決め、名簿を送って責任を持って会費を徴収する。

各年代の代表者は以下とする。（幹事、幹事以外は総会出席者／会費納入者／メール登録者で石川が推薦、敬称略）

高商：天野、S38：美馬、S39／40：岡田／門倉、S41／42／43：石野、S44：秋田、S45／46：宮部、S47／48：蔵原、S49／50：渋谷、S51：座間／田島、S52：南／種子島、S53：浅原、S54：幡野、S55：岩城、S56：橋口、S57：石川、S58：菅野、S59：枝迫、S60：小澤勝、S61：小林司、S62／63：渡辺／宮内、H1：井上徹、H2／3：栗本、H4：有竹、H5：藤木、H6：横尾、H7：高橋、H8：井上征、H9：尾崎、H10：樺山、H11／12：中川、H13：杉野、H14：大塚、H15：日下、H16：中原

但し、年代がまたがる方は下の年代の誰かに分担させていただきます。後日、名簿を送ります。

②会費は3000円です。また、剣友会の財政が35周年記念誌発行でかなり悪化しているので、出来たら一口2000円の寄付をお願いしてください。

③各担当は必ず電話等で会員へお話しください。手紙、はがき、メール等での連絡のみは避けてください。まず、35周年記念誌をお読みいただいたかどうかをお話しください、次に会費を既にお支払いいただいているかご確認をいただき、その上で寄付のお願いをしてください。寄付は勝手に送りつけた35周年記念誌に対して実費請求するものではありません。ご不明な点は美馬会長、蔵原幹事長、石川幹事、樺山幹事にご連絡下さい。

2. 40周年について

蔵原幹事長より以下の提案がなされました。

- ・広い場所での稽古会（県立武道館や大学体育館1階アリーナ等）
- ・大勢での稽古（30周年では100名近くが集まりました）
- ・稽古参加者が全員総会へ参加（バス等で総会会場へ連れてゆく）

①上記コンセプトで今後具体的な内容を提案し、計画する。

②次回幹事会（11月～12月）に具体案を持ち寄る。

③それまでに、会費納入実績をまとめ、3年後の40周年に向けて予算計画を立てる。（今後の会費徴収計画、及び寄付の必要性）

3. その他

宮部幹事より以下の議題が提案されました。

- ・会費金額の改定、例えば現役引退された方の減額や全体としての増額等について、今後話し合いが必要である。

①次回幹事会で議論する。

・会の経費（名簿発行や案内送信、記念誌発行等）に負担となる会費未納者に対する処分も考える必要がある。

②何年かごとにこの議論は繰り返されているが、会費を全く納めない方の除名等についても継続議論する。

-以上-